

公開講座の開設主旨・目的等

平成29年4月、北海道から日本海沿岸、さらには瀬戸内海にかけての西回り航路で廻船物流を支えた北前船の寄港地や船主集落を地域歴史遺産として保存し活用するために『荒波を越えた男たちの夢が紡いだ異空間～北前船寄港地・船主集落～』が日本海に面した全11市町で文化庁の日本遺産(Japan Heritage)に登録されました。

さらに平成30年5月と令和元年5月の追加登録により、兵庫県では神戸市、洲本市、赤穂市、高砂市、新温泉町、姫路市、たつの市とともに西日本を含む全国16道府県45市町による広域の日本遺産が誕生しました。

当館では平成22年の企画展2010「江戸時代の海路の賑わい」の開催を踏まえ、今般、日本遺産への登録を記念して、先のトピックス展に続き、企画展2019『和船の活躍した時代』を7月12日(金)から翌年の3月20日(月)の間、開催しています。そこで、この企画展にあわせて公開講座(海事博物館市民セミナー)を開講します。

現代海運の礎ともいえる近世の廻船物流について、海路が賑わいを見せた往事を振り返りながら、“板子一枚下は地獄”といわれ、大変な苦勞と思いをしながら荒波を越えていった男たちの夢をたどるものです。

・協力)一般財団法人海洋会、みなとの博物館ネットワーク・フォーラム、北前船日本遺産推進協議会、福井県立若狭歴史博物館

・後援)神戸市教育委員会

講義日程・題目及び講師

| 回 | 講義日 | 時間 | 講義題目 | 講師 |
|---|----------|-------------|------------|--------------------------|
| 1 | 11月2日(土) | 13:00～14:30 | 「中世海運の展開」 | 神戸大学経済学研究科歴史分析講座教授 綿貫 友子 |
| 2 | | 14:45～16:15 | 「近世海運と北前船」 | 和歌山大学名誉教授 上村 雅洋 |
| 3 | | | | |
| 4 | | | | |
| 5 | | | | |
| 6 | | | | |

連絡先

神戸大学海事科学研究科 海事博物館

TEL:078-431-3564(月・水・金の午後のみ)

FAX:078-431-3564

E-mail: siryokan@maritime.kobe-u.ac.jp

※メールアドレスの一部(ac.jpの前など)には、アドレス収集ロボット対策として半角スペースが挿入されております。メールアドレスご使用の際には、適宜修正願います。

(海事博物館不在の場合)

神戸大学 海事科学研究科 総務企画グループ

TEL:078-431-6200